

福井市自然体験交流推進協議会

# 農泊受入 安全管理マニュアル

平成 30 年 3 月 改訂

福井市自然体験交流推進協議会

# 目次

## I. はじめに

## II. 受入の流れについて

- (1) 受入前の流れ・・・3～6頁
- (2) 入村式・・・6～7頁
- (3) 受入家庭の到着～受入中・・・7～10頁
- (4) 退村式、受入後の流れ・・・10～11頁



## III. 受入中の安全管理について

- (1) 食事作りの時の安全対策について・・・12～14頁
- (2) 受入家庭における体験活動中の安全対策について・・・14～16頁
- (3) 受入中でのけが・体調不良、および、事故発生時の対応について  
・・・17～19頁
- (4) 受入中の災害発生時の対応について・・・20頁

## IV. 参考資料

- (1) 食物アレルギーについて（厚生労働省、H29年発行資料より抜粋）  
・・・22～25頁
- (2) 食中毒の予防について（福井県 医薬食品・衛生課発行資料）・・・26～31頁
- (3) ノロウイルスのことについて（福井県 医薬食品・衛生課発行資料）・・・32頁
- (4) 熱中症の予防と対処法（厚生労働省発行資料）・・・33～34頁
- (5) 災害発生時の対応について（福井市危機管理室発行資料より抜粋）  
・・・35～42頁

## I. はじめに

この安全管理マニュアルは、受入家庭の皆さんが、ホームステイの受入の時に、受入の流れや受入中に守ってほしいこと、気を付けてほしいことをまとめたマニュアルです。受入の時は、本マニュアルの事項を遵守していただき、安全で、満足度の高いホームステイ、体験活動になるように心がけてください。また、不測の事態や事故などが発生した場合は、事務局にすぐに連絡をしていただき、対応してください。

受入家庭の皆様にとって、また、ホームステイをする子どもたちにとって、お互いによりよい時間を過ごせるように、おもてなしの心や初心を忘れずに、普段の生活を来る子どもたちに体験させ、心のふれあいをできるように受入を行ってください。子どもたちは、受入家庭の皆さんとのふれあい、また、体験を楽しみにしています。



## II. 受入の流れについて

### (1) 受入前の流れ

安全管理（リスクマネジメント）において、子どもたちを受け入れる前の準備や確認は大切です。「いつも通り」であっても、毎回、初心を忘れず、確認を怠らないようにしましょう。

#### ① 事務局からの事前情報を確認

##### ○事前打ち合わせ会への参加

- ・受入の1週間前までに事前打ち合わせ会を行います。そこで、全体スケジュール、受入れる子どもたちの情報、また、注意事項などをお渡しいたしますので、必ず出席してください。

##### ○情報の確認、および家族内での共有

- ・事務局から受入れ全体のスケジュール、当日泊める子ども達の情報（右表；受入個人カルテ）を貰ったら、受入れる家族全体で確認・共有をしましょう。国（地域）・性別・年齢・人数などの基本情報はもちろんのこと、アレルギー・健康状態・既往症・サポートが必要なこと・生活面の注意点などの欄をよく確認し、どのくらい対応が必要なのか確認しましょう。分からない点があったら必ず事務局に確認を取ってください。

- ・アレルギーについては、確認の上、対応が難しい場合は、事務局まですぐにご相談ください。

【顔写真】	フリガナ		
	名前		
	学校名		
	学年クラス	組 番	
	受入家庭名		
性別		生年月日	
血液型		平熱	
アレルギーの有無	なし・あり	アレルギー名	
アレルギーの発生時の対処法			
持病等 健康上の留意点			
生活面での注意点			
備考			
記入者		事務局欄	

- ・子どもたちの情報は個人情報となるので、絶対に家族以外の他人にもらしたり、紛失されないようにし、受入が終わったら各自の責任のもと破棄をしてください。

## ②受入れスケジュールの作成・確認・共有

### ○受入のスケジュール作り

- ・全体のスケジュールに合わせて、家の中の受入スケジュール（右表参照）を組みましよう。体験メニューの詰め込み過ぎもよくありません。1体験2～3時間を目安に、無理のないスケジュールを組みましよう。

### ○スケジュールの共有

- ・組んだスケジュールは家族内で共有し、事務局にも伝えておきましよう。また、できる限り自宅、および、自宅周辺でできることを入れるようにしましよう。遠出をすると運転中の交通事故など、リスクが伴ってきます。

ホームステイ 体験スケジュール表		
受入家庭名: _____		
受入学校名: _____		
時間	内容	場所
	入村式	東郷公民館
	退村式	東郷公民館

記入者		事務局欄	
-----	--	------	--

## ③受入前の家の中の準備

### ○家の中の整理整頓、および清掃

- ・子ども達が使う部屋の整理・掃除をしましよう。適度な生活感が出るくらいがよいです。壊れたら困るもの、見せたくないもの、貴重品などは置かないようにしましよう。
- ・トイレや浴室も掃除をしましよう。トイレなら紙の補充、浴室ならシャンプー・リンス・石鹸・ドライヤーなどの準備をしましよう。
- ・暖房器具は火事ややけどの原因ともなるので、できる限り触らせないようにしましよう。

## ○アメニティ（タオル、歯ブラシ等）の準備

- ・歯ブラシなどのアメニティも子どもたちが持ってくる予定ですが、忘れてくる子どもたちのために、予備を用意しましょう。タオルも使った後、濡れたまま持って帰ることになるので、可能であれば、受入家庭で準備いただけると良いです。

## ○家の中の安全確認

- ・子どもたちは、大人の予測しない行動をとることがあります。子どもたちが触ったり、登ったりしてけがをしてしまうところがないか確認しましょう。
- ・家の中でつまずきやすいところ滑りやすいところ、壊れているところがないかも確認しましょう。
- ・割れやすいもの、とがっているものなどもケガにつながりますので、子どもたちの手の触れない場所に移しましょう。
- ・廊下、泊まる部屋、食事場所、台所など受入時に子どもたちが使う場所には、必要なもの以外は、できる限り置かないように心がけましょう。
- ・風呂場は外部から覗かれる心配がないかどうかもチェックしてください。

## ④体験の準備

- ・スケジュールが決まったら、場所の下見、道具の確認を行いましょう。やりなれた活動、来なれた場所、使い慣れた道具であっても、毎回確認するようにしてください。
- ・周辺の受入れ家庭と共同で活動を行う場合は事務局に一度ご相談ください。（学校側には、各家庭で活動を行うとお伝えしており、学校に事前確認を行うためです）

## ○体験場所の下見

- ・活動場所の下見については、危険な場所（崩れている、草むらで蛇が出やすい、ハチの巣があるなど）はないかどうか確認しましょう。危険な場所がある場合は、除去、整備などを行い危険でないようにしましょう。それが無理な場合は、活動の場所、または、活動内容の変更を行いましょう。

## ○使用する道具の不具合の有無の確認

- ・活動で使う道具も確認しましょう。破れていないか、壊れていないかどうか。また、ちゃんと機能を果たすかどうかを確認しましょう。特に、刃物は切れるかどうか、刃こぼれがないか、刃がぐらついていないかなど、確認しましょう。また、使う道具については、受入する子どもたちの人数分+1~2個予備があるかどうか確認しましょう。

## ○天気予報等の確認

- ・受入れ当日の天気予報を確認し、雨で実施できない可能性がある場合は代替りの体験を考えておいてください。難しい場合は上記同様、周辺の受入れ家庭との連携を考えてみてください。

## ⑤受入の最終確認

- ・最後に受入前チェックリスト（右表）で、最終確認を行い、万全の態勢で受入を行いましょ。余裕があれば、玄関に花を飾る、ウェルカムボードを置くなど、おもてなしの心で受入ができるようにしましょ。

受入前チェックリスト		
受入家庭側はたくさん来るうちの一人ですが、来る子どもたちにとっては、たった一軒の受入家庭です。当日、初心を忘れずに、受入家庭も来る子どもたちも気持ちよく、楽しく、思いで深いホームステイとなるように事前の準備をしっかりとしましょ！		
各項目が終わったらチェック欄にチェックを入れてください。		
	項目	チェック欄
情報の確認と共有	・子どもたちの情報を確認し、家族に共有しましたか。 ・受入日・入村式の時間・場所を確認しましたか。 ・受入スケジュールを作成し、家族と共有しましたか。	
道具の準備	・アメニティ(タオル、歯ブラシなど)の子備は準備してしましたか。また、救急セットなどは準備してしましたか。 ・活動に必要な道具(長ぐつ、軍手など)は準備してしましたか。	
体験活動の準備	・活動場所の下見を行い、危険な場所の確認、および、その対応を行いましたか。 ・活動に使う道具に不備や不良がないか確認をし、あった場合は、その対応を行いましたか。 ・雨天時の対応を考え、準備を行いましたか。	
食事の準備	・アレルギーの対応が必要な子がいる場合、アレルギー物質が使用される食品に入ってしませんか。 ・使う食品の賞味期限・消費期限は切れてしませんか。また、新鮮で適切な保存はされてしましたか。 ・調理器具、食器はきれいですか。また、破損等はありませんか。	
清掃・片づけ	・家の中の清掃は終わりましたか。 (廊下場所、玄関、台所、トイレ、お風呂場) ・トイレペーパー、ウェットティッシュなどの備品の不足はありませんか。 ・家の中で壊れているところ、危険なところはありますか。また、適切な対応はしてしましたか。 ・危険なもの、壊れやすいものは子どもたちが入れないところに片づけてしましたか。 ・送迎用の車の整理・片づけをしましたか。また、掃除切れなどはありませんか。	
身だしなみ	・服装、頭髪など身だしなみを整えてしましたか。 ・笑顔で子どもたちを迎えられますか。	
チェック日: 月 日 日      チェック者:		

### (2) 入村式

入村式は、受入家庭とそこに泊まる子どもたちが初め対面する出会いの場です。受入家庭の第一印象が、その後のホームステイの雰囲気を決めていきますので、しっかりと望みましょ。また、子どもたちは、どんな家庭でホームステイするのかが不安と期待で緊張してしましたので、笑顔と気持ちいいあいさつを忘れずに、にこやかにコミュニケーションをとりましょ。

#### ☆入村式の流れ(例)☆

- ① 歓迎のあいさつ
- ② 児童・生徒代表あいさつ
- ③ 受入家庭代表あいさつ
- ④ 受入家庭の自己紹介
- ⑤ 受入家庭と子どもたちとの対面
- ⑥ 事務連絡

## ○服装等の身だしなみ

- ・身だしなみを整えましょう。普段の服装でいいのですが、作業着など汚れている服などはやめましょう。目安としては、病院や何かの集まりに行く時のような服装です。

## ○車の中の整理

- ・送迎をする車の中の整理整頓を行いましょう。受け入れる子どもと荷物が載せれるスペースを確保しましょう。また、整備不良などがないのかも確認しましょう。
- ・入村式の時間に間に合うように集合場所には余裕をもって移動しましょう。(もし遅れるようでしたら、事務局に連絡をしてください)また使用する車の保険も確認しましょう。

## ○子どもたちへのあいさつ、自己紹介

- ・子ども達と会ったら、まずは笑顔で挨拶をしましょう。子ども達との第一声は「こんにちは」、もしくは方言を混ぜた挨拶でも構いません。出来るだけ日常会話に努めましょう。
- ・入村式で受け入れる子どもたちと対面したとき、簡単に自己紹介しましょう。また、どのような家なのか簡単に説明できるといいです。
- ・出発する前に全員いるかどうか、忘れ物がないかを確認し、トイレを済ませてから出発してください。
- ・車の中では、簡単に地域の紹介や日常的な会話（あまり個人情報に入り込まない程度）をしながら、子どもたちの緊張をほぐすようにしましょう。



### (3) 受入家庭に到着～受入中

#### ①家に着いてから

## ○始まりの会

- ・家に着いたら、円滑なコミュニケーションが取れるように「始まりの会」をしてみてください。その後、トイレや浴室の説明、緊急時の避難方法などを行い、生活体験に移ってください。子どもたちに伝えないといけないことを事前にまとめると良いです。



## 始まりの会 とは

宿泊する家に来て、最初にお茶を飲みながら、時間をかけて子どもたちの声を聞きだすことを徹底している地域があります。下記を参考に、子ども達とのコミュニケーションを取ってください。

①参加者の体調確認（健康調査票は他の人に見えないように） → アレルギーも改めて確認

②参加者に名札を渡し、名前を書いてもらう。（なくてもよいです）

③あいさつと改めて自己紹介（自分の名札を事前に準備）

自分の名前・漢字の読み方・ニックネーム、職業、趣味、子どもたちにどんな体験をしてほしいかのメッセージ等を伝える。

※ただし、家庭環境やその子個人の特徴的なことなど、プライバシーに入り込みすぎないように気をつけましょう。

④今度は参加者に自己紹介してもらう（自己紹介後は拍手）

## ○家の中の場所の確認、ルール確認

- ・浴室、トイレなど実際にその場所に行って使い方などの説明をしましょう。また、入ったらダメな部屋、触ったらダメなものなども実際にその場所で説明をしてください。
- ・受け入れ中に守ってほしいこと、また、家のルールなども具体的に説明するようにしましょう。言葉だけでなく、書いたものを示しながら説明をするといいです。
- ・時間的に余裕があれば、災害時にどこに避難をするかについても説明をするとよいです。
- ・子ども達に説明する時、全員を集め、出来るだけ具体的に説明しましょう。特に危険な場所の説明の時はなぜ危ないかまで説明をしてあげましょう。また1回だけではなく、都度説明をしましょう。これは体験活動中も同じです。また、体験活動中は、活動をしてもいい範囲も示すようにして下さい。

例：「お風呂は1人15分で入ってね。私たちも入るから」、「家の前の道は車が多いから勝手に出ちゃだめだよ」「ここの部屋は入らないでね」

- ・子どもたちが、困ったり、わからないことがあった時にすぐに受入家庭のご家族に言えるように和やかな雰囲気を作りましょう。

## ②受入活動中

### ○子どもたちの人数確認

- ・活動中に、子どもたちを見失わないようにしましょう。事故の多くが、大人が子どもを見失ったときに発生しています。見失いそうな時は、集めて、人数点呼をするなどして下さい。また、説明をするときも集めて、全員がそろってから説明してください。

### ○活動内容のレベル設定

- ・今の子どもたちは、昔に比べ、器用でない子が多いです。これぐらいできるだろう、これぐらい分かるだろうというのが通じないことが多いので、受け入れる子どもたちにあったレベルで、受入家庭の方が対応できる範囲での体験を行うようにしましょう。

### ○濡れたものの対応

- ・受け入れ期間中の洗濯は不要ですが、濡れたものをそのまま持って帰らないように、干すなどしてください。干すのも子どもたちにさせるといいです。

### ○けが等の事務局への報告

- ・体調不良、けがなどがあれば、必ず、事務局に連絡してください。事務局から学校等に報告いたします。些細な怪我でも連絡してください。

### ○保護者への連絡の禁止

- ・受入家庭から子どもたちの保護者に連絡をとらないようにしましょう。子どものことで、気になることがあれば、事務局に相談ください。

### ○事務局、先生方の見回り

- ・受入中、最低 1 回は、見回りを行う予定です。4 ページに掲載したスケジュール表を参考に、できる限り自宅にいる時間帯に巡回をします。訪問中に子どもたちの様子をお聞きしますので、何かあればその時にお伝えください。

### ○情報管理、写真の取り扱い

- ・写真などを撮影しても大丈夫ですが、写真が外部に流出しないように気を付けてください。Facebook、ホームページなどにアップするときは事前に事務局までご相談ください。

- ・個人情報保護のため、子ども達の住所、電話番号、メールアドレスなどを聞くのは極力控えてください。また、聞く場合も無理に聞いたりしないように気を付けましょう。

### ○受入中の過ごし方、会話

- ・家にいる時、体験中、食事中、様々な場面で会話をすることを心がけましょう。テレビやゲームをしないようにしましょう。ペットがいれば遊ばせてあげるのも良いです。
- ・家の周辺の散歩や観光地の案内など地域の紹介をしましょう。
- ・地域に伝わる遊びや昔ばなし、伝統文化など、地域の紹介になるようなことも有効です。

### ○子どもたちとのコミュニケーション、スキンシップ

- ・個人の宗教、思想、また生活習慣や文化等の事情には関わらないようにしましょう。またセクハラになるような言動は絶対に控えてください。
- ・異性間（特にご主人と女の子）の身体的接触を含むコミュニケーションは絶対に控えてください。受入後にクレーム等になる可能性があります。
- ・携帯電話、スマートフォンで他の子どもや両親と連絡を取り合わないようしてください。活動内容が受入中に伝わると、トラブルの原因となるためです。

### ○飲酒、喫煙

- ・受入中は、安全管理の点から、飲酒はしないようにして下さい。
- ・喫煙についてもできる限り控えるようにして下さい。また、たばこを吸う際には、子どもたちの見えないところで吸うようにして下さい。



### (3) 退村式、受け入れ後の流れ

#### ○清掃・片づけ

- ・少しでもいいので、子どもたちが、片付け、掃除ができるようにしましょう。
- ・子どもたちに自分の荷物整理をさせ、忘れ物がないか確認をしましょう。子ども任せにせず、受入家庭でも確認してください。最後に一声かけてあげるとよいです。

## ○お土産

- ・お土産は持たせないようにしてください。お土産をもらった子ともらってない子で不公平感がでるためです。体験中に作ったもの、また、活動中の写真は持って帰ってもいいですが、かばんにしまって、家に帰るまで友だちに見せないように伝えてください。

## ○出発前の確認

- ・退村式の時間に遅れないように早めに家を出るようにしましょう。
- ・家を出る前に、トイレの確認、また、水筒などへのお茶の補充もしてください。
- ・車中などで、子どもたちの感想を聞いてみましょう。

## ○退村式

- ・退村式が、受入家庭から子どもたちいろいろと伝える最後の場です。最後までいろいろな話をしましょう。

### ☆退村式の流れ（例）☆

- ①あいさつ
- ②児童・生徒代表あいさつ
- ③受入家庭代表あいさつ
- ④受入家庭と子どもたちのさよならタイム
- ⑤全員での集合写真

- ・最後は、受入家庭の皆さんと子どもたち全員とが握手をしてお見送りします。握手だけでなく、しっかりと声をかけてあげるようにしましょう。
- ・バス出発後、バスが見えなくなくなるまで、手を振ってお見送りをします。最後まで、おもてなしのころでお送りしましょう。
- ・最後に、体調不良やけが、また、受入中のトラブル、また、気になることなどが少しでもあれば、事務局に報告してください。どんな些細なことでも構いません。

## ○受入後のふりかえり

- ・受入後はふりかえりを行います。ふりかえりの日程は別に設定を行います。ふりかえりでは「予定通り進行できたか」「どんな活動を行ったか」「受入れ中にヒヤリ・ハットはあったか」「子ども達の感想」等です。次の受入れへの改善のため、出来るだけ参加して詳しい内容を教えてください。

### Ⅲ. 受入中の安全管理について

#### (1) 食事作りの時の安全対策について

##### ○アレルギー対応

- ・アレルギー表示がされる食品は、表示が義務づけられている主要 7 品目、表示が推奨されている 20 品目の 27 品目があり、注意が必要です。また、アレルギーの程度には個人差があります。食品として摂取しないだけでなく、2 次製品（原料の一部として使用されている）の摂取できない人もおり、また、アレルギー源を摂取してしまったあとのアレルギー症状の度合いも人によりそれぞれです。また、主要 7 品目（卵、ピーナッツ、そば、乳製品、小麦、えび、かに）は特に危険です。事前の確認でアレルギーの子がいた場合、特に注意をしてください。
- ・基本的にアレルギーの原因となる食品は出さないようにしましょう。代替食を基本とし、難しいときは除去食で対応しましょう。
- ・加工食品を購入する場合、食品表示を確認し、アレルギー物質が入っていないことを確認しましょう。

##### 【アレルギー表示】

	食品名
表示義務のある 7 品目	卵、ピーナッツ、そば、乳製品、小麦、えび、かに
表示が推奨される 20 品目	あわび、いか、いくら、オレンジ、キウイ、牛肉、クルミ サケ、サバ、大豆、鶏肉、バナナ、豚肉、マツタケ、モモ、ヤマ イモ、リンゴ、ゼラチン、カシューナッツ、ゴマ

- ・医療機関で診察をしていてアレルギー症状が発生した時のために自己注射（エピペン）を持ってくる子どももいます。詳細については、18 ページを参照してください。エピペンを持参している子どもは、特に重篤なアレルギー症状が出る子どもです。
- ・アレルギーの子の有無に関わらず、食事は子どもたちと一緒にとって、子どものことを

注意深く見てあげてください。軽度のアレルギーの子どもの場合、自らアレルギーの食品を食べてしまうこともあります。(アレルギー対応の食品が多数出ており、アレルギーが入っていないと誤認して食べてしまうことが考えられます)

## ○食中毒

- ・食中毒は「付けない（手洗いの徹底）、増やさない（温度管理）、やっつける（消毒）」の三原則を基本に対策をしましょう。特に手洗いは調理者・子ども共に徹底しましょう。また、ペーパータオルなどでの手拭き、および、アルコール消毒も行いましょう。
- ・有毒植物（毒キノコ、毒性のある植物）による食中毒にも注意し、できる限り、自生している植物は使わないでください。また、じゃがいもの芽など身近な毒性のあるものに気を付けてください。
- ・賞味期限、消費期限の切れた食品、腐敗のある野菜は出さないようにしてください。見た目や匂いだけでは判定できない場合もありますので注意してください。
- ・加熱するときはよくかき混ぜながら加熱をしてください。酸素に触れさせることで加熱に強い菌も死滅させることができます。
- ・嘔吐をした場合、ノロウイルスの可能性も考慮して、次亜塩素酸ナトリウムを含んだ消毒液（ハイターなどの塩素系漂白剤）を使って消毒処理をしてください。空気感染の可能性もありますので、処理の時はマスクとゴム手袋を着用しましょう。
- ・調理をしたら出来る限りすぐ食べるようにしてください。また、残す場合も、再提供せずに、新しい料理にアレンジするか、受入家庭のみが食べるようにしましょう。

## ○共同調理時の安全管理（特に食中毒に気を付けてください）

- ・事前に調理器具（まな板、皿、ふきんなど）の洗浄、場合によって次亜塩素酸ナトリウム消毒、熱湯消毒をしておきましょう。
- ・食品は新鮮なものを購入・使用しましょう。買ったらずぐに持ち帰り、適切な温度の冷蔵庫（10℃以下）・冷凍庫（-15℃以下）で保管しましょう。
- ・肉・魚の保管について、食材をラップなどで包むなど細菌が広がらないようにして下さい。

- ・体調不良の子ども、けがをしている子どもには調理をさせないようにして下さい。
- ・調理の前に、まず手洗いをしましょう。正しい手洗いの仕方を教えながら、一緒に手洗いをすると良いです。生の食品を直で触る場合、エンボス手袋の着用がオススメです。
- ・包丁は肉・魚・野菜用と分けましょう。包丁はケガもしやすいので、使わなくても出来る作業（皮むき器による皮むき等）をするなど検討もして下さい。
- ・加熱調理をする時、必ず中心温が75℃以上で1分以上の加熱をしましょう。特に肉・魚は生焼けが無いように注意しましょう。また、生肉用のお箸と食べる時のお箸は区別しましょう。
- ・てんぷらなどで油を使う場合、油はねによるやけどに注意をしてください。
- ・共同調理も貴重な体験です。子ども達と話しながら作りましょう。地域の農産物を使ったり、郷土料理を作るなど、地域らしい食事内容を心がけてください。
- ・ホームステイに来る子どもたちは、お客さんではなく家族です。日常的な食事を出すようにしましょう。また、から揚げやカレーなど子どもたちが好きなものではなく、子どもたちが普段食べないような和え物や酢の物なども出すようにしましょう。



## (2) 受入家庭における体験活動中の安全対策について

### ○火器の取り扱い

- ・花火を行う場合、火を扱うことを十分に意識させてください。子ども達に火元（マッチ、ライター）を持たせない、人に向けないように指導するようにしましょう。
- ・たき火など火を扱う場合は、やけどをしないように十分注意してください。また、軍手などを着用するようにしてください。

### ○夜間の外出

- ・夜の暗さに慣れていない子もいます。夜の外出の時は必ず同行して、子ども達だけで行動させないようにしましょう。また、動物等との遭遇に十分注意してください。

## ○交通法規の順守、ならびに、軽トラの荷台乗車の禁止

- ・軽トラの荷台に子ども達を乗せないようにしてください。道路交通法違反であると同時に、事故が起きた場合保険が適用されません。
- ・交通事故に十分注意しましょう。送迎時の乗車中もそうですが、移動中や体験中の徒歩移動、また、家の周辺での活動中での交通事故にも注意しましょう。また、交通法規は必ず遵守しましょう。

## ○水辺での活動

- ・水辺での活動（水遊び、川遊び など）はリスクを伴うため、極力しないようにしてください。また、水辺での活動を行う場合は、事務局に相談ください。
- ・水辺での活動の時は、子どもたちの見失いに特に注意してください。遊べる範囲の設定、事前の注意なども徹底してください。
- ・危険な状況となった場合（天候不良、子どもたちの心身の状況変化など）には、活動を中止しましょう。また、危険な行為を見かけたら、すぐに止めさせ、注意してください。

## ○農作業体験

- ・動力付きの機械や農業用車両（トラクター、コンバインなど）は使用しないでください。
- ・摘果ばさみや草刈りガマ、脚立などの手作業の農業用具は最初に使い方（やってはいけない使い方も一緒に）を説明し、子ども達から目を離さないようにしてください。

例：はさみやカマ→他人に刃先を向けない、持ち手でない方に軍手をする など

脚立→不安定な場所に置かない、ちゃんと脚を開かせて使う、高いものは使わない

- ・体験時は軍手や長靴、長袖・長ズボンの着用を確認してください。軍手、長靴等は持参していないので、受入側で準備してください。服装についても予備を準備してください。

## ○熱中症への対応

- ・気温が高い日（真夏日や猛暑日）の外での体験を控えましょう。体験をする場合は、こまめに休憩を取る、日陰で休むなど、体に熱をためないようにしましょう。また、帽子は必ず着用するようにしてください。



- ・こまめな水分補給をさせましょう。のどの渇きを感じる前に飲むことが大切です。また、塩分補給もしましょう。十分な水分、また、塩分源（塩分あめなど）も準備しましょう。
- ・熱中症になったら涼しい場所に連れていき、脇などを冷やしながら水分補給をさせましょう。意識がない場合はすぐに救急車を呼んでください。

### ○危険な動植物への対応

- ・ハチの巣があるところでは活動をしないようにしましょう。（通り道にある場合も同様）
- ・危険な動植物については、見かけたらすぐに子どもたちに注意喚起しましょう。
- ・春や秋には、クマに遭遇しないよう、クマ鈴をつけるなどの対応をしましょう。

### ○天候判断

- ・まずは天気予報を確認しましょう。その上で中止かどうかの判断をしましょう。「せっかくだから」「ちょっとぐらい」は禁物です。
- ・中止になった時の代替プログラムを準備しておきましょう。
- ・雨で濡れた状態ですごさないようにしましょう。雨の中、屋外で活動するときは、カッパや傘などを使うようにしましょう。また、その予備も準備しましょう。

### ○外国人の対応

- ・外国の方でも受入れの方法は同じです。笑顔で挨拶することから始めましょう。
- ・身振り手振りを使う、優しい言葉を使う、ゆっくり話すことを心がけましょう。
- ・事前に相手の文化や言葉を勉強しておくといいです。生活中に少しでも言葉が通じると楽しいです。分からない場合はスマートフォンのアプリを使うことも一つです。
- ・文化、習慣の違いから、日本人の常識とは違った行動をする場合（トイレトペーパーの紙をダストボックスに捨てるなど）があります。その場合も、日本ではこうするというように優しく伝えるようにしましょう。
- ・アレルギーではなく、宗教上、また、菜食主義などの理由で食べられないものがある方もおられます。また、食べ慣れないものは食べないこともあります。食事については、無理強いせず、柔軟に対応しましょう。

(3) 受入中でのけが・体調不良、および、事故発生時の対応について

#### ○事務局への連絡

- ・緊急時以外でもけがや体調不良等が出た場合は、事務局に連絡してください。受入家庭の方で判断しないようにして下さい。

#### ○医療機関への受診

- ・病院などへの受診は、学校側、保護者とも確認をしながら、行いますので、受入家庭の方で病院へ受診をさせないようにして下さい。

#### ○市販薬の服用

- ・体調不良を訴えてきても、市販の薬を服用させないようにして下さい。また、持参した薬がある場合、本人の確認・同意をとりながら、服用できるようにサポートをするまでにとどめてください。

#### ○体調不良

- ・体調不良の場合は、無理に活動に参加させず、水分補給をしたうえで、休息させてあげてください。また、必要に応じて、冷やしたり、温めたりして下さい。必要に応じて、検温を行ってください。

#### ○けが

- ・けがをした場合、流水で患部を洗い、止血をして、ばんそうこう等を塗布して下さい。消毒液などは使わないようにして下さい。

#### ○やけど

- ・やけどをした場合は、流水で患部を冷やして下さい。冷たさで感覚がなくなるまで冷やして下さい。また、水ぶくれができた場合は、つぶさないようにして下さい。

#### ○救急セットの準備

- ・もしもの時のため、救急セットを準備ください。(ばんそうこう、洗浄綿、ガーゼ、サージカルテープ、使い捨て手袋、湿布、コールドスプレー、ウエットティッシュなど)



## ○事故発生時の対応について

- ・事故が発生した場合は、すぐに、事務局に連絡してください。事務局が現場に急行し、必要な対応を行います。ただし、緊急を要する場合は、事務局に連絡をする前に、救急車の手配をして下さい。
- ・事故に巻き込まれていない子どもたちのフォローをするようにしてください。子どもたちも動揺しています。
- ・緊急時は、19ページに記載の緊急連絡体制にて緊急時連絡体制にて対応を行います。
- ・応急処置終了後に、事故報告書（右記）を事務局まで提出して下さい。

応急処置対応・事故発生報告		
		記入日: 年 月 日
		記入者: _____
事故等の発生状況		
傷病者氏名		
傷病者の所属		
事故等発生時刻	年 月 日 時 分 ころ	
事故等発生場所		
事故等の発生状況 (何をしていたときなのか)		
(けが等の状況 (体のどこがどのようになっているのか))		
処置の記録		
経過記録		処置の内容
時間	状況	
最初の応急処置・対応		

### 【参考】

## ○エピペン

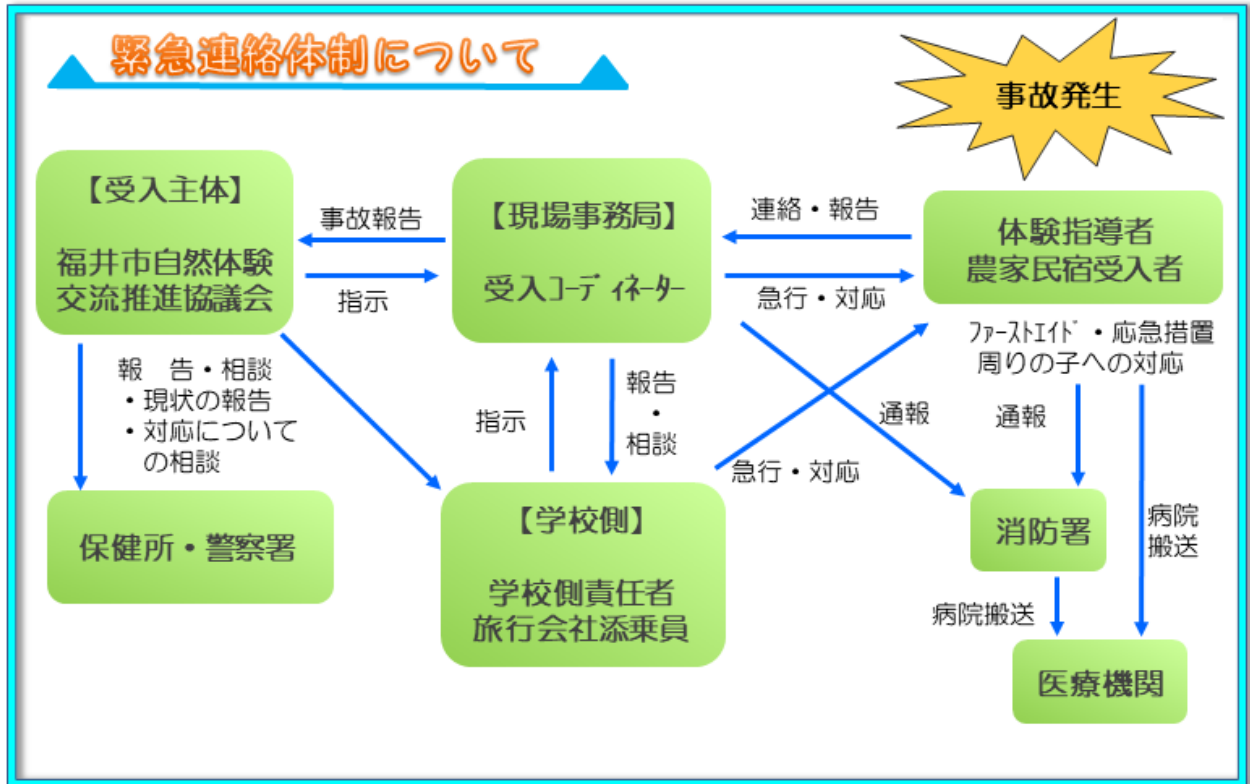
- ・エピペンはアレルギー症状によって起こるアナフィラキシー・ショックを軽減・遅らせるための注射薬で、病院で処方されます。持っている子がいたら、特に注意が必要です。
- ・エピペンのポイントは①おかしいなと思ったらすぐに打つ②病院ですぐに診察の2点です。出来る限り早い対応が必要ですが、基本的には、自分自身、もしくは先生が打ちますが、緊急の場合は受入れ家庭の方が打つ可能性もあります。



## ○AED

- ・AED は心臓に電気ショックを与えて心臓の動きを正常に戻すための医療機器です。現在は誰でも使うことができ、多くの施設に設置されています。設置場所・使用方法を確認するとともに、心肺蘇生法についても消防署等で習得しておきましょう。また、AED のしよんと同時に、救急車の手配も行い、AED も外さずに救急隊員に渡しましょう。

## 緊急連絡体制について



## 緊急連絡先一覧

福井市自然体験交流推進協議会 事務局連絡先 0776-21-2216

### 【救急医療施設・病院】

福井県子ども急患センター（急）  
0776-26-8800  
第3次救急指定病院  
福井県立病院  
0776-54-5151

### 【東足羽地区】

福井県済生会病院（急）  
0776-23-1111  
福井厚生病院  
0776-41-3377

### 【殿下地区】

福井総合病院（急）  
0776-59-1300  
福井赤十字病院（急）  
0776-36-3630

### 【今立・河和田地区】

今立中央病院  
0778-41-1800  
公立丹南病院（急）  
0778-51-2260

※（急）・・・第2次救急指定病院

### 【消防署】

#### 【東足羽地区】

福井東消防署 0776-27-0119  
福井南消防署 0776-33-0119

#### 【殿下地区】

福井臨海消防署 0776-87-2120

#### 【今立地区】

南越消防組合東消防署 0778-43-0119

#### 【河和田地区】

鯖江・丹生消防組合消防署 0778-54-0119

### 【警察署】

#### 【東足羽・殿下地区】

福井警察署 0776-52-0110  
福井南警察署 0776-34-0110

#### 【今立地区】

越前警察署今立分庁舎 0778-43-0110  
越前警察署 0778-24-0110

#### 【河和田地区】

鯖江警察署 0778-52-0110

### 【保健所】

#### 【東足羽・殿下地区】

福井健康福祉センター 0776-36-1116

#### 【今立・河和田地区】

丹南健康福祉センター武生保健福祉部  
0778-22-4135

#### 【河和田地区】

丹南健康福祉センター 0778-51-0034

緊急連絡体制

#### (4) 受入中の災害発生時の対応について

災害等発生時に第一優先なのは参加者・指導者の安全確保です。全員が安全に避難できるように、事前の確認からもしもの対応まで確認してください。また、災害発生時は、災害伝言板を活用して安否確認を行います。

#### ○事前の確認

- ・体験場所の近くの避難所を確認する。避難ルートは実際に歩いて確認しましょう。
- ・体験指導者の持ち物を確認する。情報がすぐ取れるように携帯電話は必ず携帯。

※上記を受入れ前のミーティング等で確認してください。

※ハザードマップも見ながら確認をしてください。

#### ○地震

- ・まずは頭を守る。机の下に避難をしてください。
- ・揺れが収まるまで(約1分間)その場を動かないでください。
- ・(屋内)すぐに外に出ず、窓や扉を開けて出口を確保しておきましょう。
- ・火があれば消火活動をしましょう。
- ・揺れが収まったら、全員の身の安全を確認して避難をしてください。  
→ ガラスの破片に注意して近くの避難所に避難してください。  
ラジオなどで常に情報を入手してください。

#### ○津波

津波の恐れがあるときは、避難場所にこだわらず高台へ避難してください。

#### ○洪水

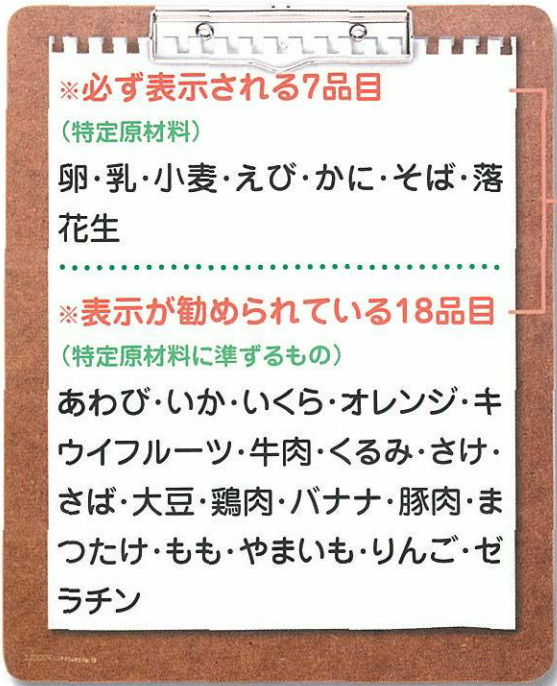
地震の時と同様、安全を確保した上、洪水発生時の避難場所に速やかに避難して下さい。

ただし、避難が危ないときは、自宅の2階などで待機してください。

#### IV、參考資料

## ■食物アレルギーとは?

- 食物に含まれるタンパク質の免疫学的機序を介して、じんま疹・湿疹などの皮膚症状、下痢・嘔吐・腹痛などの消化器症状、鼻・目粘膜症状、咳・ゼーゼー・呼吸困難などの呼吸器症状など、身体にとって不利益ないわゆるアレルギー症状が起こる疾患です(食中毒や乳糖不耐症など食物そのものによる作用は除きます)。アナフィラキシーショックを起こす人もおり、全身発赤、呼吸困難、血圧低下、意識消失など重篤な症状が現れます。



### ※必ず表示される7品目

(特定原材料)

卵・乳・小麦・えび・かに・そば・落花生

### ※表示が勧められている18品目

(特定原材料に準ずるもの)

あわび・いか・いくら・オレンジ・キウイフルーツ・牛肉・くるみ・さけ・さば・大豆・鶏肉・バナナ・豚肉・まつたけ・もも・やまいも・りんご・ゼラチン

## ■何のために表示されているの?

- 近年、乳幼児から成人に至るまで、食物アレルギーの症状を起こす人が増え、重篤なアナフィラキシーショック症状を起こし、対応の遅れから死に至る人もいます。
- そこで、食品による健康被害を防止することを目的に食品衛生法関連法令が改正され、平成14年4月以降に製造・加工・輸入された加工食品にアレルギー症状を引き起こす物質(以下アレルギー物質)を表示する制度が始まりました。この表示の目的は、アレルギー物質に関する情報提示をすることにより、アレルギー症状が起こるのを避けることです。

## ■表示されるアレルギー物質は?

- 表示される品目は実態調査などに基づいて見直され、平成22年6年に表示が勧められている「特定原材料に準ずるもの」に「バナナ」が、さらに平成20年に「えび」「かに」が「特定原材料」に加われました。

## ■表示をみるときに注意することは?

- 対象となる品目(アレルギー物質)は、上の表の25品目に限られます。  
特定原材料に準ずるもの(表示が勧められている18品目:あわび、いか、いくら…)については、表示が義務づけられていないため、表示されていない場合があります。
- 原材料表示欄外に注意喚起が記載されている食品もあります。
- 容器包装の表示面積が30平方センチ以下のものには表示されないことがあります。



- 「〇〇は使用していません」は、必ずしも原材料に「〇〇が含まれていない」ことを意味するものではありません。

たとえば、「ケーキ」は一般的に原材料に「小麦粉(特定原材料)」を使用して作られますが、原材料に「小麦粉」を使用しないで作られる「ケーキ」も考えられます。この場合、「小麦粉を使用していません」と欄外に表示されている場合がありますが、製品の中に必ずしも含まれていないわけではなく、例えばコンタミネーションなどにより、小麦粉が混入することも考えられます。

- アレルギー物質の表示は、他の表示より文字を大きくしたり、文字の色を変えることができるようになっています。
- 店頭で量り売りされる惣菜、パン、注文を受けてから作られるお弁当、レストランのような飲食店のメニューや、お品書きなどについての特定原材料などは、必ずしも表示されていないので、ご注意ください。

## 【必ず表示される品目（特定原材料）】

	代替表記	特定加工食品	アレルギー表示の対象外食品例
	表示されるアレルギー物質には、別の書き方も認められています。	一般に、名称からアレルギー物質が含まれていることが明白なときには、アレルギー物質名表記をしなくてもよいことになっています。	アレルギー物質と類似している食品の中には、アレルギー物質に含まれない食品があります。
えび	海老、エビ		
かに	蟹、カニ		
卵	たまご、鶏卵、あひる卵、うずら卵、タマゴ、玉子、エッグ	マヨネーズ、かに玉、親子丼、オムレツ、目玉焼、オムライス	魚卵、は虫類卵、昆虫卵
小麦	こむぎ、コムギ	パン、うどん	大麦、ライ麦、えん麦、はと麦
そば	ソバ		
落花生	ピーナッツ		
乳	生乳、牛乳、特別牛乳、成分調整牛乳、低脂肪牛乳、無脂肪牛乳、加工乳、クリーム（乳製品）、バター、バターオイル、チーズ、濃縮ホエイ（乳製品）アイスクリーム類、濃縮乳、脱脂濃縮乳、無糖れん乳、無糖脱脂れん乳、加糖れん乳、加糖脱脂れん乳、全粉乳、脱脂粉乳、クリームパウダー（乳製品）、ホエイパウダー（乳製品）、タンパク質濃縮ホエイパウダー（乳製品）、バターミルクパウダー、加糖粉乳、調製粉乳、はっ酵乳、乳酸菌飲料、乳飲料	生クリーム、ヨーグルト、ミルク、ラクトアイス、アイスマルク、乳糖 <sup>(※1)</sup>	山羊乳、めん羊乳

## 【表示が勧められている品目（特定原材料に準じるもの）】

	代替表記	特定加工食品	アレルギー表示の対象外食品例
あわび	アワビ		とこぶし
いか	イカ	するめ	
いくら	イクラ、スジコ、すじこ		
オレンジ			温州みかん、夏みかん、レモン、グレープフルーツ
キウイフルーツ	キウイ		
牛肉 <sup>(※2)</sup>	牛、ぎゅうにく、牛にく、ぎゅう肉、ビーフ		
くるみ	クルミ		
さけ	鮭、サケ、サーモン、しゃけ、シャケ		にじます、やまめ、いわな
さば	鯖、サバ		
大豆	だいず、ダイズ	醤油、味噌、豆腐、油揚げ、厚揚げ、豆乳、納豆	
鶏肉 <sup>(※2)</sup>	とりにく、とり肉、鳥肉、鶏、鳥、とり、チキン	焼き鳥、ローストチキン、チキンピヨ、鶏ガラスープ	
バナナ	ばなな		
豚肉 <sup>(※2)</sup>	ぶたにく、豚にく、ぶた肉、豚、ポーク	とんかつ	
まつたけ	松茸、マツタケ		
もも	桃、モモ、ピーチ		
やまいも	ヤマイモ、山芋、しいも	とろろ、長いも	
りんご	リンゴ、アップル		
ゼラチン			

(※1)「乳糖」はタンパクの残留が確認されたため、特定加工食品として扱われます。(※2)内臓、皮、骨は表示の対象ではありません。





■アレルギー物質の表示にはいろいろな場合があります。ここでは、それぞれの場合の例をとりあげて、わかりやすく解説(→3ページ【替わりの表示について】も併せてごらんください)します。

■原材料は、重量割合の多い順に表示されます。

## 個別で表示される場合



※個別表示でも重複する特定原材料等は省略される場合があります。

■個々の原材料ごとに、アレルギー物質を書く方法で、「～を含む」「～由来」と表示されます。どの原材料に何のアレルギー物質が含まれているかがわかります。

名称:洋菓子  
原材料名:小麦粉、砂糖、ナチュラルチーズ(クリームチーズ)、マーガリン、全卵、植物油、乳糖、転化糖、全粉乳、還元水あめ、チーズパウダー(カマンベールチーズ、チェダーチーズ)、卵黄、水あめ、ココアバター、食塩、でん粉、濃縮レモン果汁、ショートニング、ココアパウダー、ホエイパウダー、乾燥卵白、脱脂粉乳、酒精、膨張剤、ソルビトール、乳化剤(大豆を含む)、香料、アナトー色素、増粘多糖類

●添加物に含まれるアレルギー物質も表示されています。

名称:ポテトサラダ  
原材料名:じゃがいも、にんじん、ハム(卵・豚肉を含む)、マヨネーズ(大豆油を含む)、レタス、胡瓜、紫玉葱、玉葱、コーン、砂糖、食塩、胡椒、調味料(アミノ酸)、増粘剤(タマリンド)、香辛料、グリシン、酢酸(Na)

●マヨネーズは「特定加工食品」なので、卵が省略されています。

※③「替わりの表記について」を参照ください。

●ハムに使用されている原材料のなかで、アレルギー物質の卵と豚肉が表示されています。



## 表示が省略される場合

■省略しない表示例

名称:  
ウインナーソーセージ  
原材料名:豚肉、脱脂粉乳、食塩、香辛料(小麦を含む)、砂糖、しょうゆ(小麦を含む)、酵母エキス、調味料(アミノ酸等)



■同じアレルギー物質名が何度も出てくる場合は、省略されることもあります。

■省略した表示例

名称:  
ウインナーソーセージ  
原材料名:豚肉、脱脂粉乳、食塩、砂糖、香辛料、しょうゆ(小麦を含む)、酵母エキス、調味料(アミノ酸等)

●香辛料にも「小麦」が含まれていますが、しょうゆに(小麦を含む)と表示されているので、香辛料の「小麦」は省略されています。

●しょうゆは「特定加工食品」なので、大豆を省略し「しょうゆ(小麦を含む)」と書いてよいことになっています。「しょうゆ(大豆・小麦を含む)」と表示されるものもあります。

まとめて（一括で）表示される場合



■ アレルギー物質を、原材料名の最後にまとめて一括で表示する方法です。  
どの原材料に、どのアレルギー物質が含まれているかはわかりません。  
詳しく知りたいときには、製造者・販売者に問い合わせましょう。

名称:幕の内弁当

原材料名:ご飯、野菜かき揚げ、鶏唐揚げ、煮物(里芋、人参、ごぼう、その他)、焼鮭、スパゲッティ、エビフライ、ポテトサラダ、メンチカツ、大根刻み漬け、付け合わせ、**(その他小麦、卵、大豆、牛肉由来原材料を含む)**、調味料(アミノ酸等)、ph調整剤、グリシン、着色料(カラメル、カロチノイド、赤102、赤106、紅花黄)、香料、膨張剤、甘味料(甘草)、保存料(ソルビン酸K)

名称:めんつゆ

原材料名:しょうゆ、風味原料(かつおぶし、かつおエキス、さばぶし、煮干し、昆布)、糖類(砂糖、果糖ブドウ糖液糖)、発酵調味料、みりん、食塩、タンパク加水分解物、酵母エキス、調味料(アミノ酸等)、酸味料、**(原材料の一部に小麦、牛肉、豚肉、ゼラチンを含む)**



■あくまで例示であり、実際の表示と異なる場合があります。

■実際のアレルギー表示は、**囲み線**では表示されません。また**赤字**で表示されているとは限りません。

■省略しない表示例

名称:シュークリーム  
原材料名:フラワーペースト(**小麦粉**、コーンスターチ、砂糖、大豆油)、卵、牛乳、砂糖、**小麦粉**、でんぷん(**小麦**)、食塩



■省略した表示例

名称:シュークリーム  
原材料名:卵、牛乳、砂糖、**小麦粉**、コーンスターチ、でんぷん、大豆油、食塩

●原材料は、重量割合の多い順に表示されます。  
●フラワーペーストとでんぷんの「小麦」は省略されています。



**注意!**

■「卵が入っているかもしれない」「卵が入っている可能性があります」のような『可能性表示』は禁止されています(卵は一例)。

## 家族みんなで

# 食中毒予防を知っておこう!

食中毒というと、レストランや旅館等での食事が原因と思われがちですが、毎日食べている家庭の食事でも発生していますし、発生する危険性がたくさん潜んでいます。ここでは、家庭でできる食中毒の予防の心得をご紹介します。

### 心得 その1

## 食品の購入

- ・肉、魚、野菜などの生鮮食品は**新鮮な物**を購入しましょう。
- ・表示のある食品は、**消費期限**などを確認してから購入しましょう。
- ・購入した食品は、肉汁や魚などの水分がもれないように、**ビニール袋などにそれぞれ分けて包み持ち**帰りましょう。
- ・特に生鮮食品や冷蔵・冷凍などの温度管理が必要な食品の購入は買い物の最後にし、購入したら寄り道せず、**まっすぐ持ち帰る**ようにしましょう。

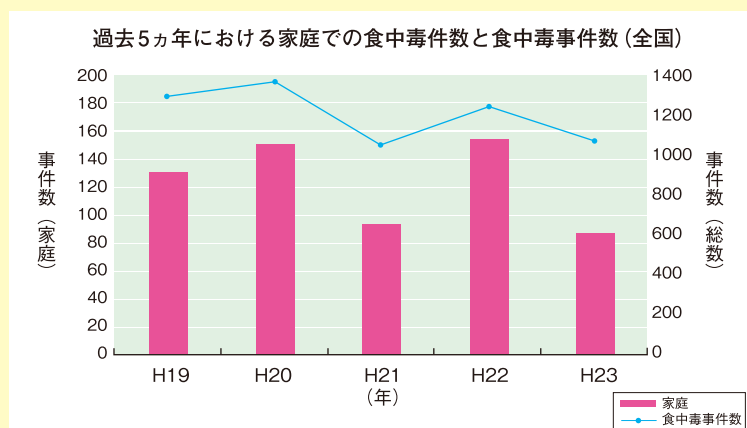


## コラム 意外と多い家庭での食中毒

厚生労働省の統計によると、過去5年間に年間約1,000～1,400件の食中毒が発生しています。原因施設別にみると、意外にも家庭での食中毒が飲食店に次いで多くなっています。

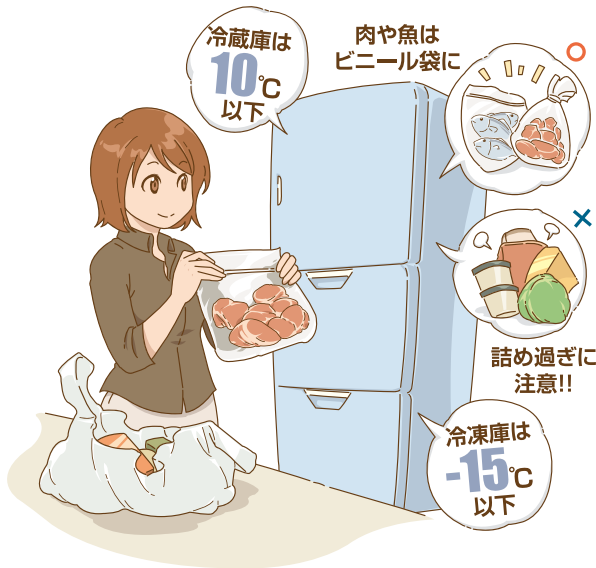
家庭での食中毒は年間80～160件発生しており、食中毒事件の総数の約10%を占めています。

このことから、家庭での食中毒を防止することが重要となっています。



## 心得 その2

# 家庭での保存



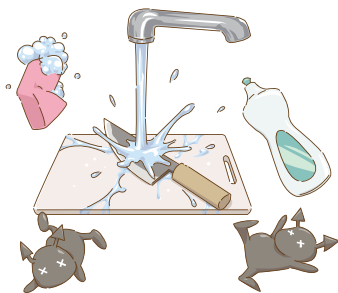
- ・冷蔵や冷凍の必要な食品は、持ち帰ったら**すぐ**に冷蔵庫や冷凍庫に入れましょう。
- ・冷蔵庫や冷凍庫の詰めすぎに注意しましょう。**目安は7割程度**です。
- ・冷蔵庫は**10℃以下**、冷凍庫は**-15℃以下**に維持することが目安です。細菌の多くは10℃では増殖がゆっくりとなり、-15℃では増殖が停止しています。しかし、細菌が死ぬわけではありません。早めに使い切るようにしましょう。

- ・肉や魚などは、ビニール袋や容器に入れ、冷蔵庫の中の他の食品に**肉汁などが**かからないようにしましょう。
- ・食品を流し台の下に保存する場合は、水漏れなどに注意しましょう。また、直接床に置いたりしてはいけません。

## 心得 その3

# 下準備

- ・**手を洗いましょう。**  
食材や食器にさわる前はもちろん、生の肉・魚介類・卵にさわった後や、料理の途中でトイレに行ったり、ゴミ箱にさわったり、おむつ交換したり、ペットにふれた後には忘れずに手を洗いましょう。



- ・生の肉や魚を切った後、洗わずにその包丁やまな板で、果物や野菜など生で食べる食品や調理の終わった食品を切るとはやめましょう。洗ってから熱湯をかけた後使うことが大切です。  
包丁やまな板は、肉用、魚用、野菜用と別々にそろえて、使い分けるとさらに安全です。

- ・洗える食材は、**しっかり洗いましょう。**  
生で食べる野菜や果物はもちろん、魚介類も流水でしっかり洗いましょう。
- ・冷凍された食品を調理台に放置したまま解凍するのはやめましょう。室温で解凍すると、食中毒菌が増える場合があるので、**解凍は冷蔵庫の中や電子レンジで行いましょう。**また、水を使って解凍する場合には、気密性の容器に入れ、流水を使います。  
解凍したけど使わなかったから、また冷凍しておけば大丈夫・・・ではありません。一度解凍してしまった食品は、なるべく早く使い切りましょう。

## 心得 その4

### 調理

75℃以上で  
1分以上加熱



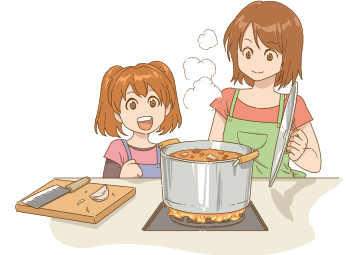
・調理を始める前にもう一度、**手を洗い**ましょう。



・**十分な加熱**を心がけましょう！

加熱を十分に行うことで、もし、食中毒菌がいたとしても殺すことができます。たとえばO157は75℃で1分間の加熱で死滅します。（ノロウイルスは85℃で1分間の加熱で死滅と言われています。）

・電子レンジを使う場合は、電子レンジ用の容器・フタを使い、調理時間に気をつけ、熱の伝わりにくい物は時々かき混ぜることも必要です。



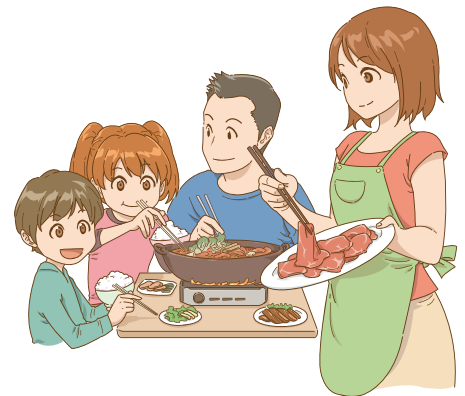
## 心得 その5

### 食事

・食卓に付く前にも**手を洗**いましょう。

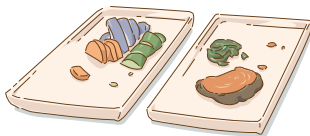
・温かく食べる料理は常に**温かく**、冷やして食べる料理は常に**冷たく**しておきましょう。目安は、**温かい料理は65℃以上**、**冷やして食べる料理は10℃以下**です。

・焼肉やすき焼きなどでは、生の肉を**つかむ箸と食べる箸は別々**にしましょう。生の肉をつかむ時にトングなどを使うとさらに安全です。



## 心得 その6

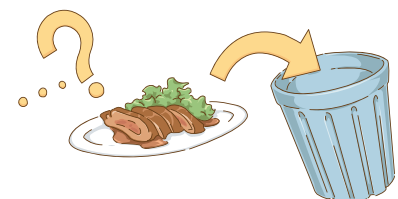
### 残った食品



・残った食品は**きれいな器具、皿**を使って保存しましょう。また、早く冷えるように浅い容器に小分けして素早く保存しましょう。

・残った食品を温め直すときも十分に**加熱**しましょう。みそ汁やスープなどは**沸騰**するまで加熱しましょう。

・時間が経った食品は**思い切って捨て**ましょう。ちょっとでも怪しいと思ったら、食べないように!!もったいないけど、諦めも肝心です。食中毒にかかってからでは遅すぎます。



食中毒予防の3原則

「**付けない、ふやさない、やっつける**」

# できていますか？ 正しい手洗い

手洗いは食中毒予防の基本です!!



1 手を水でぬらす



2 手洗い石けんをつける



3 よく泡立てる



4 手のひらと甲(5回ずつ)



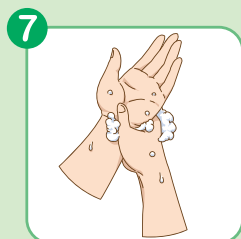
5 指の間(5回ずつ)



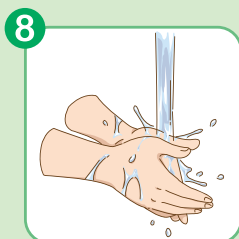
親指洗い(5回ずつ)も  
忘れないでね



6 つめ・指先(5回ずつ)  
(つめブラシがあったら  
使ってね)



7 手首(5回ずつ)



8 水で十分すすぐ





9 せいかつ  
清潔なタオルやペーパータオルで手をふく

## ◎家庭でできる消毒方法

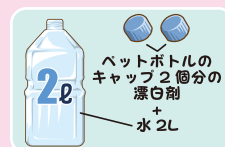
包丁、食器、まな板、ふきん、たわし、スポンジなどは、使った後すぐに、洗剤と流水で良く洗いましょう。ふきんの汚れがひどい時には、清潔なものと交換しましょう。漂白剤に1晩つけ込むと殺菌効果があります。

包丁・食器・まな板などは、洗った後に熱湯をかけたりすると殺菌効果があります。たわしやスポンジは、煮沸すればなお確かです。ここに家庭でも使用できる、なじみのある殺菌剤の用途や特徴を示しました。

	主な成分	主な用途	特徴
 塩素系	次亜塩素酸ナトリウム	・調理機器、器具などの殺菌	・ウイルスにも効果がある。 ・塩素特有の臭いがある。 ・アルミや銅製品を腐食する可能性がある。
 アルコール系	エタノール	・手指の消毒 ・調理台等調理機器の殺菌	・即効性がある。 ・ぬれた所に使用しても十分な効果は得られない。 ・蒸発しやすく、効力持続性は期待できない。

※市販されているものは、5～6%と濃度が高いため、薄めて使いましょう。

例えば、0.02%の次亜塩素酸ナトリウム液をつくる場合、ペットボトルのキャップ2杯分(約10ml)の漂白剤に水2リットルが目安となります。



# 代表的な食中毒の原因物質とその特徴

## ①腸管出血性大腸菌（O157 など）

生息場所 ● 主に牛の腸管に生息。

原因食品 ● 牛の糞便によって汚染された食肉・野菜やその加工品・井戸水など。

菌の特徴 ● 病原大腸菌の一種で、強力な感染力をもつ。わずか100個程度の菌数でも感染する。「ベロ毒素」という強力な毒素が大腸の血管壁を破壊し、鮮血混じりの血便が出る。

潜伏期間 ● 2～10日

症状 ● 発熱、激しい腹痛、水溶性の下痢、吐き気、おう吐など。

● 初期症状が風邪に似ているため、見過ごしやすいので手遅れに要注意。(特に抵抗力の弱い高齢者や子供が感染すると、溶血性尿毒症症候群(HUS)などの合併症を起こし、時には死に至ることもある。)

予防方法 ● 飲料水や食品の加熱処理。特に肉類は十分に加熱調理し、生肉は食べないこと。(加熱の目安は75℃で1分間以上)

- 井戸水の定期的な検査。
- 二次汚染の防止。



## ②カンピロバクター

生息場所 ● 豚・牛・鶏の腸内。

原因食品 ● 食肉やその加工品。  
● とくに牛レバー・鶏肉での食中毒が多い。  
● 牛乳や井戸水。

菌の特徴 ● 少量の菌数で感染し、犬や猫などのペットの糞便で感染することもある。

● 低温(4℃以下)でも生存できるので、冷蔵庫の過信は禁物。

潜伏期間 ● 2～7日

症状 ● 発熱、頭痛、下痢、腹痛など。通常1週間くらいで回復する。

予防方法 ● 肉類は十分に加熱調理し、生肉は食べないこと。井戸水も煮沸消毒すること。  
● 生肉と調理済み食品を分けて保存すること。  
● 二次汚染の防止。



## ③サルモネラ属菌

生息場所 ● 人や家畜に広く分布する。  
● ネズミ・ハエ・ゴキブリや、犬・猫などのペットからの感染にも要注意。

原因食品 ● 牛・豚・鶏などの食肉・卵およびその加工品。

菌の特徴 ● この菌が増殖した飲食物の摂取で感染する。  
● 低温や乾燥に強い性質をもつ。

潜伏期間 ● 5～72時間

症状 ● 吐き気、腹痛(へそ周辺)、38度前後の発熱、下痢など。  
● 風邪と症状が似ており、見過ごしやすいので注意が必要。

予防方法 ● 肉類や卵は十分に加熱調理し、生肉は食べないこと。  
● ネズミ・ハエ・ゴキブリの駆除。  
● ペットに触れた後の手洗いの励行。



## ④黄色ブドウ球菌

生息場所 ● 人や動物の傷口・のど・鼻腔などに広く分布する。

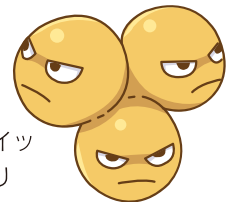
原因食品 ● おにぎり・弁当・サンドイッチ・ケーキなどの手づくり食品。多くの場合、調理者の手から菌が食品を汚染する。

菌の特徴 ● この菌が増殖した飲食物の摂取で感染する。  
● 低温や乾燥に強い性質をもつ。  
● 汚染された食品中で増殖するとき、熱や乾燥に強い「エンテロトキシン」という毒素を作る。  
● 強い酸性やアルカリ性の中でも増殖できる。

潜伏期間 ● 30分～6時間

症状 ● 激しい吐き気、おう吐、下痢、腹痛など。

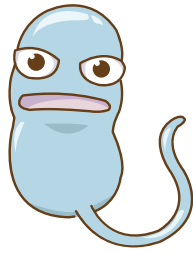
予防方法 ● 手あれや傷(化膿創)のある人は、食品や調理器具に直接触れないこと。  
● 残った調理済み食品の再加熱利用を避ける。  
● 手洗い・手指消毒の励行。



## ⑤腸炎ビブリオ

生息場所 ● 海産性の魚介類など。

原因食品 ● 海産性の生鮮魚介類  
およびその加工品など。  
● 二次汚染された食品。  
(主に塩分のあるもの)



菌の特徴 ● 好塩性で、塩分 2～5%のところによく発育するが、真水には弱い。  
● 発育速度が早く、短時間で急激に増殖する。  
● 低温(4℃以下)でも生存できるので、冷蔵庫の過信は禁物。

潜伏期間 ● 10～24時間

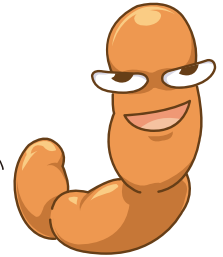
症状 ● 下痢、腹痛(上部)、吐き気、おう吐など。

予防方法 ● 魚介類は購入から食べるまで、一貫して低温管理する。(4℃以下ではほとんど増殖しない)  
● 魚介類は真水でよく洗い、できるだけ加熱調理して食べる。  
● 魚介類と他の食品の直接・間接的接触を徹底して避ける。(二次汚染の防止)

## ⑥ウェルシュ菌

生息場所 ● 土や水の中、健康な人の便の中など広く自然界に分布する。

● 牛・鶏・魚の保菌率が高い



原因食品 ● 汚染された肉類や魚介類を使った食品。

● カレーやスープなどの大量調理は要注意。集団食中毒の発生原因となりやすい。

菌の特徴 ● 酸素の無いところで増殖する。

● 1時間以上煮沸しても死滅しない芽胞をつくる。

潜伏期間 ● 6～18時間

症状 ● 水溶性の下痢、軽い腹痛など。

予防方法 ● カレーやスープを調理するときはよくかき混ぜること。  
● 調理済食品を室温で放置しない。  
● 冷凍肉は完全に解凍してから調理する。  
● 調理済食品は、すばやく冷却し冷蔵庫に保存する。

## ⑦ノロウイルス

生息場所 ● 人の腸管内やカキ等の二枚貝類。

原因食品 ● 調理する人を介して二次汚染された食品。  
● カキ等の二枚貝類。



ウイルスの特徴

- 人の腸内のみで増殖する。
- 少量で感染し、発症率も高い。

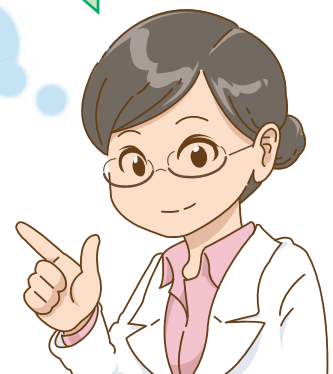
潜伏期間 ● 24～48時間

症状 ● 吐き気、おう吐、下痢、腹痛。  
● ときに発熱、頭痛、筋肉痛を伴うことあり。

予防方法 ● 下痢症状のある人は食品の取り扱いに従事しない。  
● 手洗い・うがいを実施し、二次汚染を防止する。  
● 貝類の生食を避け、中心部まで十分加熱処理(85℃で1分間以上)したものを提供する。  
● 調理場、器具などが汚染されたら、殺菌剤で清浄化する。

吐き気、おう吐、  
下痢など、体調に異常  
を感じたら、医療機関を  
受診しましょう。

下痢止めの服用などは、  
かえって症状を悪化させる  
場合があります。





### ノロウイルスの感染力は強力です！

- ほんのわずかなウイルスで、人から人へ広がります。
- 感染者の便 0.1gに数百万の人に感染させるくらいのウイルスが含まれることもあります。
- 体の外に出た後も、その威力はなかなか衰えません。

## ノロウイルス食中毒を予防するために

### 1 正しい手洗いの徹底

トイレの後、調理前、下処理から次の作業に移るときなどには、正しい手洗いを実施しましょう

**症状が出ていないがノロウイルスに感染している（不顕性感染）** 従事者によって発生する食中毒が多くなっています。症状が出ていなくても、ノロウイルスに感染しているかもしれないとの自覚を持って手洗いを徹底し、調理にも細心の注意をはらいましょう。

### 2 従事者の健康管理

下痢・嘔吐・発熱がないことなど確認しましょう。

下痢や嘔吐が治まっても、1週間から1か月程度はウイルスが排泄されることがあります。調理に直接従事することは控えましょう。

### 3 加熱調理済み食品の取扱い

素手で触らないこと。

加熱済み食品とその他の食品の調理器具との区別を徹底すること。

### 4 調理器具の洗浄、消毒は確実に

煮沸消毒や次亜塩素酸ナトリウムで消毒し、二次感染を防ぎましょう。

### 5 日々の生活で

身の周りで感染があるときは、食べ残しには直接触れないで、手袋を着用するなど、自分自身がノロウイルスに感染しないよう心がけましょう。

福井県健康福祉部 医薬食品・衛生課

TEL 0776-20-0354 FAX 0776-20-0643

e-mail iyakushokuei@pref.fukui.lg.jp

# 熱中症予防のために

## 暑さを避ける

### 室内では・・・

- ▶ 扇風機やエアコンで温度を調節
- ▶ 遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用
- ▶ 室温をこまめに確認
- ▶ WBGT値※も参考に

### 外出時には・・・

- ▶ 日傘や帽子の着用
- ▶ 日陰の利用、こまめな休憩
- ▶ 天気の良い日は、日中の外出をできるだけ控える

### からだの蓄熱を避けるために

- ▶ 通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用する
- ▶ 保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やす

※WBGT値：気温、湿度、輻射（放射）熱から算出される暑さの指数  
運動や作業の度合いに応じた基準値が定められています。  
環境省のホームページ（熱中症予防情報サイト）に、観測値と予想値が掲載されています。

## こまめに水分を補給する

室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分・塩分、経口補水液※などを補給する

※ 水に食塩とブドウ糖を溶かしたもの

「熱中症」は、高温多湿な環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。屋外だけでなく室内で何もしていないときでも発症し、救急搬送されたり、場合によっては死亡することもあります。

熱中症について正しい知識を身につけ、体調の変化に気をつけるとともに、周囲にも気を配り、熱中症による健康被害を防ぎましょう。



### 熱中症の症状

- めまい、立ちくらみ、手足のしびれ、筋肉のこむら返り、気分が悪い
  - 頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感、虚脱感、いつもと様子が違う
- 重症になると、
- 返事がおかしい、意識消失、けいれん、からだが熱い

詳しくは、厚生労働省ホームページ「熱中症関連情報」をご覧ください。

厚生労働省 熱中症

検索



# 熱中症が疑われる人を見かけたら

## 涼しい場所へ

エアコンが効いている室内や風通しのよい日陰など、涼しい場所へ避難させる

## からだを冷やす

衣服をゆるめ、からだを冷やす

(特に、首の回り、脇の下、足の付け根など)

## 水分補給

水分・塩分、経口補水液※などを補給する

※ 水に食塩とブドウ糖を溶かしたもの



**自力で水が飲めない、意識がない場合は、すぐに救急車を呼びましょう！**

### <ご注意>

#### 暑さの感じ方は、人によって異なります

その日の体調や暑さに対する慣れなどが影響します。体調の変化に気をつけましょう。

#### 高齢者や子ども、障害者・障害児は、特に注意が必要です

- ・ 熱中症患者のおよそ半数は65歳以上の高齢者です。高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能が低下しており、暑さに対するからだの調整機能も低下しているため、注意が必要です。
- ・ 子どもは体温の調節能力がまだ十分に発達していないので、気を配る必要があります。
- ・ のどの渇きを感じていなくても、こまめに水分補給しましょう。暑さを感じなくても室温や外気温を測定し、扇風機やエアコンを使って温度調整するよう心がけましょう。

#### 節電を意識するあまり、熱中症予防を忘れないようご注意ください

気温や湿度の高い日には、無理な節電はせず、適度に扇風機やエアコンを使いましょう。

## 熱中症についての情報はこちら

### ▷ 厚生労働省

熱中症関連情報 [施策紹介、熱中症予防リーフレット、熱中症診療ガイドラインなど]

[http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/nettyuu/](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/nettyuu/)

「健康のため水を飲もう」推進運動

<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/kenkou/suido/nomou/>

STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン [職場における熱中症予防対策]

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000116133.html>

### ▷ 環境省

熱中症予防情報 [暑さ指数 (WBGT) 予報、熱中症環境保健マニュアル、熱中症予防リーフレットなど]

<http://www.wbgt.env.go.jp/>

### ▷ 気象庁

熱中症から身を守るために [気温の予測情報、天気予報など]

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kurashi/netsu.html>

異常天候早期警戒情報

<http://www.jma.go.jp/jp/soukei/>

### ▷ 消防庁

熱中症情報 [熱中症による救急搬送の状況など]

[http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/fieldList9\\_2.html](http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/fieldList9_2.html)

# 風水害 ってどんなものがあるの？

## 台風

台風は大雨や強風などにより、大きな被害をもたらすことがあります。

台風が日本に近づくと、気象庁が台風の進路や暴風警戒域などの情報を発信しますので、テレビやラジオに耳を傾け、早めに対策を行いましょう。



## 集中豪雨

集中豪雨は、短時間のうちに狭い地域に大量の雨が降る現象です。梅雨の終わりごろ、活発な梅雨前線によってもたらされることが多く、河川の氾濫や土砂崩れ、がけ崩れなど大きな被害をもたらされます。河川が急に増水、氾濫するおそれがあるので、河川には近づかないようにしましょう。

### 【平成16年7月福井豪雨】



一乗地区 (写真提供 福井新聞社)



足羽川幸橋



美山地区

## 竜巻

竜巻は台風や寒冷前線、低気圧などともなって、季節を問わず発生していますが、特に積乱雲が発達しやすい台風シーズンの9月、10月に竜巻の発生確認数が多くなっています。

### 「竜巻注意情報」が発表されたら

空の様子に注意し、ただちに安全な場所へ避難しましょう。

**竜巻が間近に迫ったら… すぐに身を守るための行動をとってください！**

#### 屋内では

- 家の1階の窓のない部屋に移動する。
- 丈夫な机やテーブルの下に入るなど、身を小さくして頭を守る。

#### 屋外では

- 頑丈な建物の中や物陰に入って、身を小さくする。
- 電柱や太い樹木であっても倒壊することがあるので離れる。



# 土砂災害

土砂災害の発生するおそれがある区域は、土砂災害警戒区域に指定されています。事前に自分が住んでいる場所や地域の危険性を確認し、土砂災害のおそれがある場合は早めに避難しましょう。



国見地区（平成 24 年 2 月、土砂災害）

## 風水害の心得 3 か条

- ① 住んでいる地域の危険性を確認する
- ② 土砂災害警戒情報などの気象情報に注意する
- ③ 早めの避難を心がける

## 土砂災害警戒情報

土砂災害警戒情報とは、**土砂災害発生の危険度が非常に高まったとき**に、都道府県と気象台が共同で発表する防災情報です。

### こんな前ぶれに要注意！

- 地鳴り・山鳴りがする
- 流水などの水が濁る
- 小石が落ちてきたり、樹木が傾く



# 雪害

福井市は豪雪地帯に指定されている降雪の多い地域です。道路の交通障害や除雪作業に注意しましょう。



## 雪国の心得 3 か条

- ① 玄関先や歩道の雪かきをしよう
- ② 屋根雪の落下に気をつけ、屋根の雪おろし作業は一人で行わない
- ③ 除雪作業に支障をきたす路上駐車はしない

自分の住んでいる地域の危険性を知っておきましょう

**調べてみよう！** 「福井市洪水ハザードマップ」

「福井市浸水ハザードマップ」

「福井県土砂災害警戒区域等管理システム」

検索



# 風水害の避難はどうすればいいの？

『いざ』というとき、あわてず行動できるようイメージしてみましょう。



風水害は、災害発生までに気象情報により、ある程度予測が可能です。テレビ・ラジオから情報収集し、避難情報（避難勧告等）に注意してください。

## 避難の流れ

避難情報が  
出ていなくても  
危険を感じたら  
避難しよう



自主避難

福井市から避難勧告等が発令されたとき

周囲の状況を確認をする

安全を確認したら

避難所へ向かう方が危険

公民館(避難所)へ避難

自宅や近くの建物の2階などに避難

※安全な所で救助を待ちます。

## 避難に関する情報

### 避難の準備を始めましょう

#### 避難準備情報

避難の準備を整え、ラジオやテレビの情報に十分注意してください。避難に時間を要する方は避難行動を開始してください。

### 避難を始めましょう

#### 避難勧告

避難行動を開始してください。

### 直ちに避難して下さい!!

#### 避難指示

危険が迫っています。一刻も早く避難行動を完了してください。

災害情報はテレビ、ラジオなどを通じて市民のみなさんに伝えられます。(18ページ参照)  
避難場所、避難ルートを事前に確認しましょう。

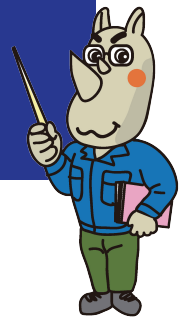
避難するときは、子どもや高齢者からは目を離さず、手を引くなどの手助けを忘れず、安全に避難しましょう。

## 1 ガスなどの火元を確認

ガスの元栓をしめ、電気のブレーカーを落とし、戸締りをして避難しましょう。



早めの避難が大原則



## 2 避難の連絡

家族・親戚や知人などに避難先を連絡しておきましょう。



## 3 安全かつ速やかに避難

早めの避難を心がけましょう。



## 4 運動靴で避難

避難には運動靴が最適です。長ぐつは浸水が深いと中に水がたまるので動きにくくなります。素足では危険物を踏むおそれがあります。



## 5 子どもや高齢者を安全に避難

高齢者、身体の不自由な方は背負うなどして、一緒に避難しましょう。



## 6 地下に注意

大雨のときは、地下道や地下街は浸水の危険性が高まります。



## 7 逃げ遅れたら上へ避難

避難が危険なときは無理をせず、上の階へ避難して救助を待つか、水がひくのを待ちましょう。



# 地震の避難はどうすればいいの？

『いざ』というとき、あわてず行動できるようイメージしてみましょう。

## 地震発生時の基本行動と避難の流れ



### 緊急地震速報を受信したら

- 頭を保護し、丈夫な机の下などに隠れる
- あわてて外に飛び出さない

(緊急地震速報についての詳細は16ページ参照)



地震発生

- 落ち着いて、自分の身を守る
- 脱出口を確保する
- ガラスや落下物に注意する



1～3分

- 揺れがおさまったら、火の始末をする
- 家族の安全を確認する
- 散乱したガラスでケガをしないように靴をはき、逃げる準備をする



3～5分

- 非常持出品を持ってくる
- 隣近所の安全を確認する
- ラジオなどで情報を確認する



安全を確認し、公園などの一時避難場所へ避難

自治会の皆さんで集まって自主防災組織が中心となり、安否や被害を確認

住宅の倒壊などで避難が必要な場合は

**小学校(避難所)へ避難**

地震のとき、公民館は防災関係機関の活動拠点として利用するため、避難所としては開設しません。

小学校施設が被災していて危険な場合や避難スペースがない場合は、中学校やその他市指定の公共施設に避難





日ごろからイメージ  
しておこう！



地震は、いつどこで起こるかわかりません。自宅以外の建物や屋外で地震にあったときは、揺れがおさまってから避難や救助活動、自宅へ向かうなど冷静な行動をしましょう。

### 1 屋外にいたら

- ブロック塀や自動販売機から離れ、看板などの落下物に注意しましょう。



### 2 エレベーターの中にいたら

- すべての階のボタンを押し、最初に停止した階で降り、階段を使い避難しましょう。
- 閉じ込められたときは非常ボタンを押し続け、非常用電話で救助を求めましょう。



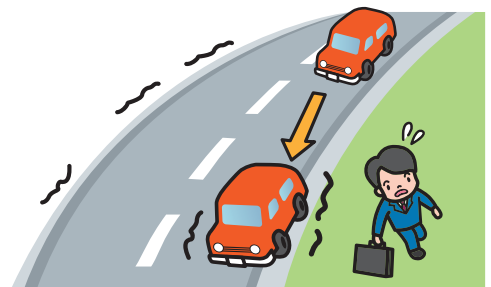
### 3 学校にいたら

- 市内の公立小中学校では原則、震度5強以上で児童生徒は学校待機とし、安全確認後、保護者の迎えにより下校させます。
- 引渡しの手順などについては各学校の防災マニュアル等に従ってください。



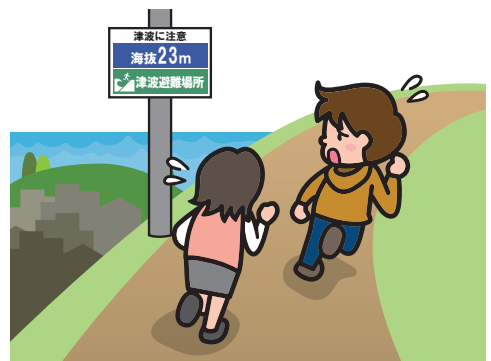
### 4 車を運転していたら

- ハンドルをしっかり握りしめ、少しずつスピードを落として道路のわきに止め、エンジンを切りましょう。
- 揺れがおさまるまで車外に出ず、カーラジオで地震情報を確認しましょう。
- 車を離れるときはキーをつけたまま（通行の妨げになったときに移動させるため）にし、ドアロックもしないでおきましょう。
- 車検証などの貴重品は携帯しましょう。



### 5 海岸部にいたら

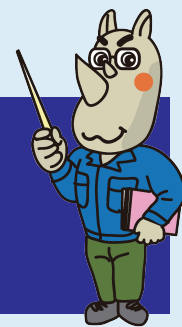
- 地震による揺れを感じたり、津波警報などの情報を得たときは、自分の身を守ることを最優先に考え、急いで避難することを心がけましょう。
- 逃げるときは海岸からより遠くではなく、より高いところへの避難を心がけましょう。



災害を知ろう



# 津波の避難はどうすればいいの？



避難所や避難場所にこだわらず、  
まずは海岸からより**高い**ところへ！！

## 津波の心得 3か条

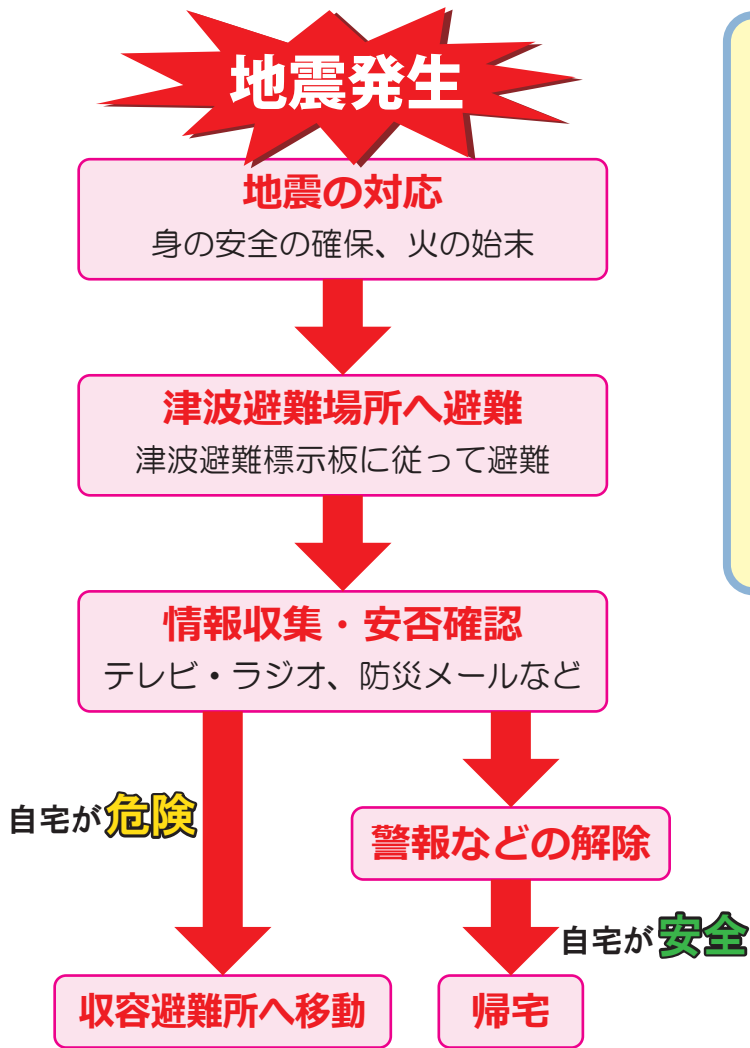
1	地震が起きたら、 まず避難する	地震による揺れを感じたときは、直ちに海岸から離れ、高台などの安全なところに避難すること。 テレビ・ラジオなどの情報を待っていると避難に間に合わないことがあるので、まず安全なところに避難してから情報を確認すること。
2	津波は繰り返し襲ってくる	津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報・注意報が解除されるまでは安全なところにとどまること。
3	避難は徒歩でする	車による避難は渋滞を引き起こし、一刻を争う津波からの避難には危険なため、徒歩で避難すること。ただし、地域によっては車による避難が有効な場合もあるため、あらかじめ地域で取り決めを行っておくこと。

## 津波警報・注意報の分類

予想される津波の高さ		種類	想定される被害
数値での発表 (発表基準)	表現		
10m超 (10m<高さ)	巨大	大津波警報	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれる。
10m (5m<高さ≤10m)			
5m (3m<高さ≤5m)	高い	津波警報	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生する。人は津波による流れに巻き込まれる。
3m (1m<高さ≤3m)			
1m (20cm≤高さ≤1m)	(表記しない)	津波注意報	海の中では人は速い流れに巻き込まれる。養殖いかだが流失し小型船舶が転覆する。
若干の海面変動 津波無し	(表記しない)	津波予報	



## 津波避難の流れ



## 福井市津波ハザードマップを活用しよう

津波ハザードマップには、津波が発生した場合に予想される浸水区域や避難場所・避難路などが掲載されています。

調べてみよう！

福井市津波ハザードマップ

検索



津波警報（提供 NHK）

## 津波避難標示板

津波発生時の避難に役立てるため、海沿いの地区には津波避難標示板を設置しています。津波から避難するときの参考になるのはもちろん、平常時から身近な地域の海拔を知ることができます。

いざというときに的確な判断で避難できるよう、近くの津波避難標示板をチェックしておきましょう。



津波避難標示板



平成 30 年 3 月 第一改訂版

本マニュアルは、平成 29 年度 農林水産省 農山漁村振興交付金 農泊推進対策の補助を受け作成いたしました。